

## アメリカ哲学フォーラム第七回大会プログラム

[今回の大会は、オンラインでの開催となります。非会員の方も参加可能（無料）ですが、所定フォーム (<https://bit.ly/3iSWgh4>) での事前申し込みが必要となります。]

11月29日（日）13:00～（Zoomホスト：信州大学）

13:00～【一般研究発表】

- 1) 佐々木崇（関西大学非常勤講師）：「論理教育で存在図形を用いる有効性」  
司会：乗立雄輝（東京大学）

（休憩）

14:00～【自主企画パネル】

「アメリカ哲学史の再構築に向けて」

- 1) ミサック『プラグマティズムの歩き方』書評：入江哲朗（武蔵野美術大学）
- 2) ククリック『アメリカ哲学史』書評：飯盛元章（中央大学）
- 3) 入江『火星の旅人』書評：加藤隆文（大阪成蹊大学）
- 4) 飯盛『連続と断絶』書評：大厩諒（中央大学）  
司会兼指定討論者：岸本智典（昭和音楽大学）

[なお本パネルは、日本学術振興会科研費プロジェクト「世紀転換期の英米哲学における観念論と実在論」（代表：染谷昌義）の一環として行われます]

総会16:15～

- ・ 会長挨拶：齋藤直子（京都大学）
- ・ 議事（来年度大会など）  
司会：高柳充利（信州大学）